

2020年3月11日

各位

株式会社ジェイ・エム・エス

新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：奥窪 宏章）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対策として「新型コロナウイルス感染症 緊急対策本部」を設置し、社員およびその家族の健康維持・安全確保、事業継続に努めています。また、学校の休校等による社員の生活変化に対応するため、柔軟な働き方を実施しています。

当社の感染予防対策および働き方ならびに海外拠点の状況についてお知らせいたします。

《感染予防対策について》

- ・うがい・手洗いを徹底しマスクを着用するほか、オフィス共有部分の消毒を実施。
- ・朝晩の検温で健康状態のモニタリングを実施し、37.5℃以上の社員は自宅で静養する。
- ・新型肺炎への罹患または濃厚接触が確認された社員は出勤停止とする。
- ・不要不急の出張・外出・面談を避け、電話・メール・TV 会議を活用する。
- ・面談を行う場合は全員マスクを着用し、営業担当者は外出時のマスク着用および訪問先で手指消毒を実施。
- ・中国および韓国への出張は原則禁止。両国以外への出張は、安全情報入手に努め慎重に対応する。

《働き方について》 * 派遣社員を含みます

- ・フレックスタイム制を活用した、柔軟勤務（在宅勤務、時差出勤、振替休日・代休の活用等）を実施。
- ・テレワーク（在宅勤務）の対象社員を拡大。
- ・公共交通機関を利用した通勤による感染リスクを軽減するため、マイカー通勤を許可。

《海外拠点の状況について》

当社グループの中国・大連市の生産拠点においては、大連市からの通達に従い旧正月休暇以降も2月9日まで操業を停止しましたが、2月10日より通常稼働しております。また、社員の罹患者は確認されておりません。現地では物流等に乱れが生じておりますが、当社の生産活動に大きな影響は出ておりません。

また、他の海外拠点（アジア、米国、ドイツ）においても通常通り業務を行っておりますが、引き続き各地の情報収集を行いながら迅速に対応してまいります。

今後も、感染拡大防止および安全確保を最優先に、政府の方針や感染の最新状況を踏まえて迅速に対応してまいります。

以上